

令和5年度 課の運営方針書

産業振興部 農林課

1 課の運営方針

【課の使命】

- 産業として魅力ある農林業を構築し、次代を担う多様な担い手の育成・確保を図ります。
- 森林資源の多様な活用を促進し、公益的機能の維持・発揮や収益性の高い林業への転換を図ります。
- 地域産品の需要拡大や付加価値を高め、農林漁業者の所得向上を図ります。

【課の目標】

- ①持続可能な農林業を目指し、集落営農法人等の経営力強化を図るとともに、若者を中心とした就農や就業を促進し地域の担い手を確保します。
- ②森林経営管理制度を効果的に運用し、林業経営の効率化と森林管理の適正化を図ります。
- ③地域産品のブランド化や、6次産業化・農商工連携による新商品の開発を推進し、地域経済の活性化を図ります。
- ④生産基盤であるほ場整備等を計画的に推進し、良好な営農条件を備えた農地や水路等農業用施設を確保します。
- ⑤鳥獣被害防止対策を推進し、営農環境や農村生活環境の維持を図ります。
- ⑥地方卸売市場が将来にわたり安定的で持続可能な事業運営を行うため、集荷力や販売力を強化するなど、市場の活性化を図ります。

【行財政改革への取組み】

- 社会情勢等の変化を踏まえて補助金等の見直しを行います。
- 業務の平準化、組織体制の一体化を進めることで、各自が働き方改革の意識を高めます。
- 地方卸売事業特別会計に対する一般会計からの繰入金金の抑制を図ります。

2 担当(係)の使命(果たす役割)

- (農政担当) 国や県、関係機関と緊密に連携し、地域農業を担う多様な担い手を育成・確保します。
(6次産業化・地産地消担当) 「第3次周南市地産地消促進計画」に基づき、6次産業化及び地産地消を推進します。
(農林整備担当) 農村が持つ多面的機能を維持・発揮するため、地域資源の適切な保安全管理や農業生産基盤の整備を推進します。
(森林・有害鳥獣対策室) 森林の効果的な活用を促進し、有害鳥獣被害防止対策を効率的に実施します。
(地方卸売市場) 地方卸売市場の管理運営及び施設維持管理を行います。

3 課の経営資源

(1) 課の体制

職員数	29 人	うち	正職員	27 人	・	会計年度 任用職員	2 人	人件費	正職員	191,781 千円	会計年度 任用職員	4,792 千円
-----	------	----	-----	------	---	--------------	-----	-----	-----	------------	--------------	----------

※R3職員平均給与(7,103 千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	690,809 千円	歳出予算額	1,184,340 千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	50 事業
-------	------------	-------	--------------	-------------	---------	-------

4 課の中期目標（優先順）第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	活力と魅力に満ちた賑わいのあるまちづくり 6 産業・観光 1 農林水産業の振興 1 新たな担い手の育成と確保	<ul style="list-style-type: none"> ・国・県の制度を活用しながら、就農意欲のある若い世代の就農・就業を支援し、新たな地域農業の担い手を確保します。 ・集落営農法人等への農地の集積・集約化や、スマート農業の導入、経営拡大等を支援し、地域農業の担い手を確保します。 ・地域計画の策定を通じて、将来の農地利用の姿や担い手の明確化を図ります。 【認定新規就農者数:36人】(R6年度累計) 【集落営農法人雇用者数:37人】(R6年度累計)
2	活力と魅力に満ちた賑わいのあるまちづくり 6 産業・観光 1 農林水産業の振興 3 生産体制の強化と販路の拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・木質バイオマス材を効率的・安定的に生産・供給する体制を構築します。 ・本市の特性を活かした林業経営について、調査・研究を進めるとともに、担い手の発掘・育成を図ります。 ・林業経営の効率化を図り、経営管理が行われていない民有林の施業を促進します。 ・稲作から大豆等への転換を促すとともに、トマト、わさび、いちご、ホウレンソウ等の産地化を図ります。 【木質バイオマス材生産量:3,200m ³ 】
3	活力と魅力に満ちた賑わいのあるまちづくり 6 産業・観光 2 地域ブランドの推進 3 地産地消・地産外商の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅「ソレーネ周南」の機能強化やしゅうなんブランドのブランド力の強化等を通じて、地域経済の活性化を図ります。 ・「しゅうなんブランド極」を中心に、都市圏等で開催されるイベントや商談会等を活用して地域産品の売込みの強化やPRを図ります。 ・地方卸売市場においては、市民の日常生活に欠かすことのできない生鮮食料品等を地元や産地から集積し、公平な取引、適正な取引価格と流通の円滑化を図り安定して供給します。 また、食の多様化など消費動向の変化や生産・流通構造の変化に柔軟かつ的確に対応し、市場の活性化を図るため、卸売業者、仲卸業者など市場関係事業者等との連携強化の取組を進めます。【市場取扱高:41.2億円】
4	活力と魅力に満ちた賑わいのあるまちづくり 6 産業・観光 1 農林水産業の振興 2 生産基盤の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・区画整理及び水路・農道などの農業生産基盤や集落道路などの生活環境基盤の整備を一体的に行い、効率的かつ安定的な農業経営の確立を図ります。 ・老朽化した農業用施設の改修により、その機能を回復するとともに災害の発生を未然に防ぎます。 【ほ場整備面積:880ha】(R6年度累計)
5	活力と魅力に満ちた賑わいのあるまちづくり 6 産業・観光 1 農林水産業の振興 4 農林水産資源の適正管理と活用	<ul style="list-style-type: none"> ・国等の制度を活用し、農業生産基盤の適切な維持管理や地域ぐるみでの農地の保全等を推進し、荒廃農地の拡大抑止を図ります。 ・森林環境譲与税を効果的に活用し、計画的な森林整備等を促進します。

6	<p>安心して健康に暮らせるまちづくり</p> <p>4 安心安全</p> <p>1 災害に強いまちづくりの促進</p> <p>2 防災対策の充実</p>	<p>・地震や集中豪雨などによる災害の防止、農村地域の防災力の向上を図ります。</p> <p>【ため池ハザードマップ作成:37箇所】(R6年度累計)</p>
7	<p>活力と魅力に満ちた賑わいのあるまちづくり</p> <p>6 産業・観光</p> <p>2 地域ブランドの推進</p> <p>1 地域製品のブランド化</p>	<p>・「しゅうなんブランド」の認定品をはじめ地域製品の認知度や付加価値の向上を図ります。</p> <p>・道の駅「ソレーネ周南」を拠点に、シティプロモーション事業と連携して効果的に市内外に情報発信し、地域製品の消費拡大を図ります。</p> <p>【地産地消推進店認定:年3店】</p>
8	<p>活力と魅力に満ちた賑わいのあるまちづくり</p> <p>6 産業・観光</p> <p>2 地域ブランドの推進</p> <p>2 6次産業化の推進</p>	<p>・生産者自身による6次産業化の取組みや、地域産業と連携した新たな商品開発や販路開拓などを推進し農林漁業者の所得向上を図ります。</p> <p>【6次産業化チャレンジ支援事業支援件数:11件】(R6年度累計)</p> <p>【総合化事業計画認定件数:4件】(R6年度累計)</p>
9	<p>活力と魅力に満ちた賑わいのあるまちづくり</p> <p>6 産業・観光</p> <p>1 農林水産業の振興</p> <p>5 有害鳥獣被害防止対策の推進</p>	<p>地域住民と共に各地域の実状にあった被害防止策を推進し、住民意識の醸成及びより効果的な被害防止を図ります。</p>